

2021 クリスマス ちぎりえ えほん

ルカによるふくいんしよより



さかいではんざんきょうかい
にちようがっこう



おめでとう ^{めぐ} 恵 ^{かた} まれた方

^{しゅ} 主 ^{とも} があなたと共におられる

ルカによる ^{ふくいんしょ} 福音書 ^{しょう} 1章 ^{せつ} 28節

クリスマスおめでとうございます

コロナ禍^かにあって多くの痛みと悲しみとが、世界^{せかい}を
覆^{おお}う一年となりました。その只中^{ただなか}にあってクリスマスを
お祝^{いわ}いすることの意味^{いみ}を考^{かんが}えずにはおれません。
しかし、それは決して暗闇^{けっくらやみ}の中^{なか}ではありません。神^{かみ}
さまが灯^{とも}してくださる光^{ひかり}の中^{なか}においてです。そのヒン
トを子どもたちが一生懸命^{いっしょうけんめい}に色紙^はを貼^はりながら完成^{かんせい}さ
せてくれた、ちぎり絵^えが教^{おし}えてくれているように思^{おも}いま
す。世界^{せかい}で最初^{さいしょ}のクリスマスのお祝^{いわ}いに招^{まね}かれた人^{ひと}たち
も大変^{たいへん}な状^{じょうきょう}況^{きょう}であったことに間違^{まちが}いないのですが子^こど
もたちが描^{えが}いてくれた人物^{じんぶつ}たちの顔^{かお}は、神^{かみ}さまの祝^{しゆくふく}福^{ふく}
に照^てらされるように、みんな活^いき活^いきと輝^{かがや}いています。
实际^{じっさい}に、そうだったのだと思^{おも}います。そんなふう^{ふう}に わ
たしたちもまた、みんなで力^{ちから}を合^あわせて、祈^{いの}りを合^あ
せて、2022年の歩^{あゆ}みへと向^むかってまいりたいと願^{ねが}い
ます。主^{しゆ}の御^{おん}導^{みちび}きを信^{しん}じつつ。

さかいではんざんきょうかい にちようがっこう
坂出飯山教会 日曜学校



民衆はザカリアを待って
 いた。そして、彼が聖所で手
 取るのを、不思議に思っ
 いた。ザカリアはやっと
 出て来たけれども、話
 すことができなかった。
 そこで、人々は彼が聖
 所で幻を見たのだと悟
 った。ザカリアは身振
 りで示すだけで、口を
 利けないままだった。

ルカによる福音書
 1章21、22節



クリスマスを待つ心は 沈黙のなかから生まれます
 その心を育むために 天使はザカリアの口をふさぎました
 神さまを 新しい心で賛美するためにです

天使は言った。「マリア、

恐れろ。ことばはない。あなたは神から
恵みを受けた。あなた自身も、

あなた自身も、男の子を産むが、
その子をイエスと名付けなさい。

その子は偉大な人になり、いと高き
方の子と言われる。神である。

神である。

主は彼に
父ダビデ

の王座を
くだする。

彼は永遠にヤコブの
王家を治め

その支配は終わる
ことのない。

ことのない。

ルカによる福音書

1章 30-32節



突然の天使の到来に

マリアはとても驚いたことでしょう

それでも

「主があなたと共におられる」

という神さまの約束をきいた

マリアは

「お言葉通り この身に成りますように」

と神さまの導きに従うのでした



「マリアの賛歌とザカリヤの預言」

47「わたしの魂は主をあがめ、わたしの霊は救い主
である神を喜びたたえます。48身分の低い、

この主のはしためにも目を留めてくださったからです。今から後、いつの世の人も、わたしを

幸いな者と言いつてしょう。
【ルカによる福音書1章47-48節】

46幼子よお前はいと高き方の
預言者と呼ばれる。主に先立っ

て行き、その道を整え、
主の民に罪の赦しによる救いを

知らせるからである。48これは

我らの神の憐れみによる。

【ルカによる福音書1章46-48節】



うれしいとき その心は ^{うた}歌となります

天からあたえられた ^{よろこ}喜びへの ^{かんしゃ}感謝は

さんびの ^{うた}歌として ^{もの}うたう者と ^{もの}聞く者とを ^{しあわ}幸せに ^{つつ}包みます

ヨセフも

ダビデの家に

属し、その血筋

であったので、

ガリラヤの町ナザ

レから、ユダヤの

ベツレヘムという

ダビデの町へ

上って行った。

ルカによる福音書

2章4と5節



こうてい は じんこうちょうさ めいれい
皇帝が発する「人口調査」の命令

ちい もの ほんろう
に 小さな者たちは翻弄されます

ヨセフとマリアもそうでした しかし

かみ とも
神さまが共にいてくださいました



ところが、彼らが

ベツレヘムにいるうちに、

マリアは月が満ちて、

初めての子を産み、

ぬの布にくるんで、飼い葉桶に寝かせた。

宿屋には彼らの泊まる

場所がなかったからである。

ルカによる福音書
2章6と7節



イエスさまがお生まれになったとき、そこに平和がもたらされました

神さまがヨセフとマリアの安心する居場所となってくださいました

どのような暗闇も神の光を覆うことはできません

恐れるな。

わたしは、民全体に、
与えられる大きな

まごびを告げる。

今日、ダビデの町で

あなたがたのために

救い主がお生まれに

なりました。この方こそ、

主メシアである

あなたがたは布にくる

まで飼う養育槽の中に

宥まっている乳飲子を見

つけるであろう。

これが、あなたがたへの

しるしである。

ルカによる福音書

二章10から12節



きょう さい ちゆう たくし ぬし う
「今日ダビデの町で救い主がお生まれになった」

ひつじか ひつじ ぎやうてん
羊飼いの羊たちもびっくり仰天

でも こんなに幸せな驚きなら 何度でもうれしいはず

そんな知らせを 神さまは君にも与えてくださるはず

いと高きところには
 栄光、神にあり
 地には平和、御心に
 適う人にあり。
 天使たちが離れて
 天に去ったとき、
 羊飼いたちは、「さあ、
 ベツレヘムへ行こう。
 主が知らせてくれた
 ものの出来事を見よう
 ではないか」と話し合
 えて、
 そして急いで行って、
 マリアとヨセフ、また
 飼葉桶に寝かせて
 ある乳飲み子と
 探し当てた。
 ルカによる福音書
 2章14-16節



てんし だいがっしょう ひつじか しょうたいじょう
 天使の大合唱が羊飼いへの招待状です

さあ きみ も それぞれのベツレヘムへ急ごう

かみ さまの いく の とき が きみ を まっている

主よ 今こそあなたは お言葉どおり

この僕を安らかに去らせててくださいます

わたしはこの目で

あなたの救いを

見たからです

これは万民の

ために整えて

くださった救いで

異邦人を照らす

啓示の光

あなたの民

イスラエルの誉れです

ルカによる福音書2章29、32節



Pasted by Takashi Kashiwagi

老人シメンオンは幼子を腕に抱きながら神さまをたたえました

その懐に永遠の救いの光が輝きます



主のよき力に、確かに、静かに、取り囲まれ、
不思議にも守られ、慰められて、
私は、ここでの日々を、あなたがたとともに生き、
あなたがたとともに、新しい年に入っていきます。

あなたが暗闇の中にもたらして下さったろうそくの火を、
どうか今こそ、暖かく、明るく灯して下さい。
もし出来ることなら、私たちを、もう一度ともにおらせて下さい。
私たちは知っています、
あなたの光が夜の闇の中でこそ輝くことを。
深い静けさが私たちを包んでいる今、この時に、
私たちに聞かせて下さい。
私たちの周りに広がる、
目には見えない世界の、
溢れるばかりのあの澄んだ輝きを、
あなたのすべての子供たちが高らかに歌う讃美の歌を。

主のよき力に、不思議にも守られて、
何が来ようとも、私たちは、心静かにそれを待ち受けます。
神は、朝に夕に、私たちのかたわらにおられます。
そして、私たちが迎える新しい日々にも、
神は必ず、私たちとともにおられます。

D. ボンヘッファー「主のよき力に守られて—Von guten Machten—」



^{かみ}神にできないことは^{なにひと}何一つない

ルカによる^{ふくいんしょ}福音書^{しょう}1章^{せつ}37節

せいさく さかいてはんざんきょうかいにちようがっこう
制作 坂出飯山教会日曜学校